

いろいろな『安全』について 考えませんか？

公開講座

第9回 日本安全学教育研究会

会期 平成26年8月23日(土)・24日(日)

会場 京都大学吉田キャンパス
総合研究2号館地下1階研修室 013号室
京都府京都市左京区吉田本町

聴講
無料

8/23(土) 第1日目

特別講義(1) 9:00~10:00

『大学における環境安全学』

京都大学環境安全保健機構 機構長 大島 幸一郎

[座長: 明治大学 名誉教授 向殿 政男]

特別講義(2) 10:00~11:00

『食の安全学—食品含有物の健康影響評価—』

京都大学環境安全保健機構 健康科学センター長 川村 孝

[座長: 核融合科学研究所 所長 小森 彰夫]

特別講義(3) 11:00~12:00

『原子力と安全学』

京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻 教授 杉本 純

[座長: 京都大学 名誉教授 木村 逸郎]

特別講義(4) 13:00~14:00

『医療からみた安全学と制度設計

—外科医の減少と臓器移植の遅滞は何故おきたのか—』

東京女子医科大学 名誉教授 小柳 仁

[座長: 国立がん研究センター 理事長・総長 堀田 知光]

特別講義(5) 14:00~15:00

『防災と安全学』

京都大学大学院総合生存学館 准教授 山敷 庸亮

[座長: 東京大学 名誉教授 小田 哲治]

特別講義(6) 15:00~16:00

『化学物質と安全学』

京都大学環境安全保健機構環境管理部門 准教授 中川 浩行

[座長: 名古屋大学 教授 堀 勝]

特別講義(7) 16:00~17:00

『リスクとそのコミュニケーションについて哲学者が言えること』

京都大学文学研究科 准教授 伊勢田 哲治

[座長: 放射線医学総合研究所研究推進課 課長 上野 彰]

8/24(日) 第2日目

コミュニケーション安全学 9:00~9:30

『ヘリコプター事故とコミュニケーション齟齬』

日本ヒューマンファクター研究所顧問兼安全人間工学研究室長 垣本 由紀子

[座長: 原子力安全システム研究所 松井 裕子]

気象安全学 9:30~10:00

『航空管制と気象』

気象庁航空予報室 予報官 庄司 桂一郎

[座長: 原子力安全システム研究所 センター長 作田 博]

社会(メディア)安全学 10:00~10:30

『複眼的なものの見方と安全』

仁愛大学人間学部コミュニケーション学科 准教授 四戸 友也

[座長: 東京海洋大学 湯川 剛一郎]

高齢者安全学 10:30~11:00

『思考、高齢者の安全・安心』

ケアシステムネットワーク 代表取締役 中村 紀雄

[座長: 春日部市立病院整形外科 部長 横井 隆明]

電子安全学 11:00~11:30

『静電気による電子デバイスのトラブル』

東京大学 名誉教授 小田 哲治

[座長: 日本大学文理学部 教授 水野 伸夫]

食品安全学 11:30~12:00

『食品安全マネジメントシステムの目指す方向—ISO22000の定期見直しを念頭において—』

東京海洋大学先端科学技術研究センター 教授 湯川 剛一郎

[座長: 京都工場保健会 顧問 高田 志郎]

地場産業と安全学 13:00~13:30

『敦賀昆布』

増井弘海堂 増井 隆司

[座長: 福井医療短期大学 月僧 博和]

コンフリクト安全学 13:30~14:00

『調停理論が示唆する市民的自立とは』

九州大学大学院法学研究院 客員教授 レビン小林 久子

[座長: 日本ヒューマンファクター研究所 垣本 由紀子]

安全学教育 14:00~14:30

『安全学教育の講義案の検討—安全学教育研究会の取り組みをふまえて—』

原子力安全システム研究所社会システム研究所ヒューマンファクター研究センター 副主任 松井 裕子

[座長: 日本大学理工学部 教授 青木 和夫]

安全学 14:30~15:00

『安全学モデルの構築』

『日本安全学教育研究会において今後実践したいこと』

福井医療短期大学 教授 月僧 博和

[座長: 気象庁 庄司 桂一郎]

● 研究会参加者のみなさまは、直接会場にお越し下さい。

● 会場において研究会誌をご希望の方は、2,000円(学生1,000円)でお求めになれます。

● お問合せ・会場への交通案内は、日本安全学教育研究会の右記ホームページをご覧ください。

<http://www.safetynow.jp>

[主催] 日本安全学教育研究会